

ピックアップ★

部活動の練習の成果を披露！

～感染症対策を行いつつ、交流試合や発表会などが行われました～

中学生の部活動の県大会などが中止になり、各部活動団体などにおいて感染症対策を行いつつ、代替の県中学校体育大会の交流試合や発表会などが開催されました。生徒の活躍や顧問の先生の工夫などを紹介します！

競技の特性などにより交流試合などが開催されなかった部活動もあり、残念な思いをした生徒もいるかと思います。高校での部活動など、新たなステージでの活躍を期待しています。



バスケットボール 《渋川市立北橋中学校》

選手の体温を測り、健康観察を行い、試合中もベンチに戻る度に手指を消毒しました。安全に試合を運営することなど、プレッシャーを感じました。

今できる最高のパフォーマンスをする選手たちに感動させられました。



岡田先生 吉野星帆さん



ベンチや観客席など色々な場所に感染症対策が行われていて安心して、試合ができました。

3年間の終わりの試合が交流会という形になりましたが、全力を出し切り、区切りとなる試合ができる良かったです。



ソフトテニス 《長野原町立西中学校》



青木香林さん



木暮先生

部活動が自粛になり体力低下が不安でした。ずっと試合をしていなかったので、試合に対する不安もありましたが、代替大会が決まった時は嬉しかったです。

試合をして勝つことの喜びを感じたので、高校でも続けたいです。

昨年度の県総体で団体準優勝し、今年度は関東大会での勝利を目指していたので、大会中止は残念でした。

代替大会は2月以来の実践的な試合でしたが、生徒はとても充実した表情でプレーをしていました。

吹奏楽 《太田市立強戸中学校》

このまま引退かと、とても悔しい思いでしたが、発表会ができると聞いたときは、嬉しく信じられない気持ちでした。

練習が思うようにできず完璧な演奏ではなかったけれど、「みんなで演奏してこそ吹奏楽だな」と、実感しました。

機会を作っていただいた方に感謝の気持ちでいっぱいです。



江家先生

楽器を吹くとき以外はマスクを必ず着け、間隔を広げて演奏し、演奏後は椅子や譜面台の消毒を行いました。

「生徒と一緒に、最高のステージにしたい」と、限られた練習時間の中で、私たちらしい最高のステージを作ることができました。堂々とした演奏に成長を感じ、感動しました。

運動部3年生への記念メダルを授与

中学校最後のシーズンに十分な活動ができなかつた中学3年生が、これまでの努力や成果を改めて認識できるように、記念メダルを授与しました。

【対象者】群馬県中学校体育連盟が実施する競技の部活動

(冬期種目・駅伝は除く)に所属している中学3年生
※運動部の高校3年生にも同様の記念メダルを授与しています。



表面

裏面

群馬県高等学校文化祭2020を開催

第26回群馬県高等学校総合文化祭の開催は中止となりましたが、文化活動に励む高校生のみなさんの発表の機会を確保するため、各部活動の特性に応じた開催方法で代替大会を10月以降に開催します。

◆演劇専門部

ビデオ審査による地区大会、無観客上演県大会を開催

◆弁論専門部

1校当たりの参加者を1名に限定して開催

など



昨年度の総合開会式の様子

詳細は、群馬県高等学校文化連盟の
Webページにてご確認ください。

詳細はこちら→

